

令和7年度 各施策の成果指標 達成状況

赤字・R6数値

未達成

資料6

成果指標	…主体性	…多様性・包摂性	対象	目標値	本市
方針Ⅰ 浜松の未来を創る人づくり					
政策1 未来の創り手に求められる力の育成					
施策1 確かな学力の育成					
全国学力・学習状況調査正答率の対全国比	小6国・算	全国平均以		・	
	中2国・数	上の維持		・	
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていると回答した児童生徒の割合	小5			81.0%	
	中2			77.3%	
	高2			85.0%	
	合計	85.0%			
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると回答した児童生徒の割合	小5			78.1%	
	中2			69.6%	
	高2			75.7%	
	合計	85.0%			
施策2 豊かな心の育成					
教育活動において、体系的継続的に体験活動を実施し、教育目標を達成していると認識している学校の割合	小学校	95.2%		97.9%	
	中学校			95.8%	
	合計	維持			
人が困っているときは進んで助けると回答した児童生徒の割合	小5	91.6%		91.8%	
	中2			91.4%	
	高2			89.3%	
	合計	維持			
施策3 健やかな心身の育成					
全国体力・運動能力、運動習慣調査における実技テストの値の対全国比	小5男女	全国平均並みの維持		98.8%・98.2%	
	中2男女			100.1%・103.2%	
中学に進んだら授業以外でも（中学・高校を卒業したら）自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと回答した児童生徒の割合	小5男女	維持		86.9%・79.5%	
	中2男女			88.0%・75.3%	
	高2男女	-		-	
学校や学校以外で身の周りに危険なことが起きた（地震や火事など）とき、どのように避難したり、身を守ったりしたらよいか知っているという回答した児童生徒の割合	小5			95.4%	
	中2			92.0%	
	高2			89.7%	
	合計	95.0%			
施策4 グローカル人材の育成					
CEFRのA1レベル相当以上の生徒の割合	中2	60.0%		54.0%	
言葉や文化が異なる人や大人を含む年齢が異なる人との交流は楽しみであると回答した児童生徒の割合	小5			75.0%	
	中2			70.6%	
	高2			71.3%	
	合計	85.0%			
今住んでいる地域（市町村）が好きと回答した児童生徒の割合	小5	93.8%		94.1%	
	中2			91.6%	
	高2			94.0%	
	合計	維持			

施策5 情報活用能力の育成

情報活用能力調査の値	小5		55.2%
	中2		41.2%
	合計	55.0%	
前学年までに受けた授業で、PCタブレットなどのICT機器の利用が週3回以上と回答した児童生徒の割合	小5		81.1%
	中2		82.6%
	高2		97.3%
	合計	80.0%	

施策6 持続可能な社会・地域の形成に参画する態度の育成

地域や社会の出来事や課題について、こどもが探究的に学ぶことができるよう学習計画を立て、成果を認識している学校の割合	小学校	93.1%	89.5%
	中学校		91.7%
	高等学校		100.0%
	合計	維持	
地域や社会をより良くするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合	小5		82.4%
	中2		74.5%
	高2		80.3%
	合計	85.0%	

施策7 育ちや学びをつなぐ教育の推進

幼稚園等と小学校間で、互いに連携し子供の育ちの円滑な接続を図っていると回答した園・学校の割合	幼稚園		82.0%
	小学校		93.7%
	合計	100.0%	
前年度までに、近隣の中学校（小学校）と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行ったかに対する肯定的な回答	小学校		60.0%
	中学校		52.1%
	合計	100.0%	

政策2 多様なニーズに応じた学びや支援の充実

施策1 多様なニーズに対応したこども・保護者への支援

SCやSSWの活動時間が学校のニーズにどれだけ対応できているか学校の満足度（満足度を100%と回答した学校の割合）	SC 小学校		31.6%
	SC 中学校		45.8%
	SC 高等学校		100.0%
	SC合計	100.0%	
	SSW小学校		30.5%
	SSW中学校		37.5%
	SSW高等学校		-
	SSW合計	100.0%	
家庭や学校以外で、悩みや困りごとなどを相談できる場所があることを知っている児童の割合	小5	80.0%	72.6%
こども・若者を対象とした育成支援機関を知っている生徒の割合	中2		67.6%
	高2		68.4%
	合計	80.0%	

施策2 特別な支援を必要とするこどもの学びや支援の充実

困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童生徒の割合（個別の支援計画作成児童生徒…★1）	小5		69.3%
	中2		62.0% ※参考値
	合計	80.0%	
発達支援学級を経験した職員の割合	小教職員		64.2%
	中教職員		82.6%
	合計	80.0%	

施策3 不登校児童生徒の学びや支援の充実			
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童生徒の割合（不登校児童生徒…★2）	小5		61.8% ※参考値
	中2		47.8% ※参考値
	合計	80.0%	
学校内外の機関から相談・指導等を受けている不登校児童生徒の割合	小中児童生徒	100.0%	76.6%
施策4 外国につながるこどもの学びや支援の充実			
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童生徒の割合（外国人児童生徒…★3）	小5		75.0% ※参考値
	中2		65.3% ※参考値
	合計	80.0%	
日本語指導が必要な児童生徒等の「特別の教育課程」の実施を希望する学校における実施率	小中学校	100.0%	100.0%
施策5 多様な才能・個性を伸ばす機会の提供			
自分が学びたいことやできるようになりたいことに挑戦する機会・場所があると回答した児童生徒の割合	小5		89.0%
	中2		90.1%
	高2		90.4%
	合計	100.0%	
方針Ⅱ 安全・安心で魅力ある環境づくり			
政策3 「はままつ先生」の魅力と資質能力の向上			
施策1 多様なニーズに対応したこども・保護者への支援			
採用選考試験受験者採用倍率	幼稚園	現状維持	2.4倍
	小学校	現状維持	2.2倍
	中学校	現状維持	5.6倍
病気休職者割合	小中教職員	全国平均を下回る	1.09%
施策2 専門性を有する質の高い教職員の育成			
自律的、継続的に学び続ける教職員の割合	幼教職員		99.3%
	小中教職員		98.7%
	高校教職員		93.4%
	幼小中教職員	100.0%	
「教員育成指標」のキャリア段階における、求められる資質能力の達成度	幼教職員		84.2%
	小中教職員		86.9%
	高校教職員		100.0%
	幼小中高教職員	80.0%	
施策3 多様な支援スタッフの配置			
様々な支援スタッフと業務を分担、協働しながら進めていると回答した教職員の割合	小教職員		97.2%
	中教職員		94.3%
	高校教職員		91.7%
	合計	90.0%	
施策4 教職員がいいきと働ける環境の整備			
時間外在校等時間が年間360時間超の教職員の割合	小教職員		50.0%
	中教職員		67.7%
	高校教職員		65.8%
	合計	0.0%	

時間外在校等時間が月あたり45時間超の教職員の割合	小教職員		23.1%
	中教職員		45.5%
	高校教職員		41.6%
	合計	0.0%	
ワーク・エンゲージメント（仕事に対して前向きで充実した心理状態）の質問に対する教職員の回答の値	小教職員		4.7pt
	中教職員		4.6pt
	高校教職員		4.5pt
	合計	5.0pt	
政策4 安全・安心に学べるより良い教育環境の整備			
施策1 新しい時代の学びを実現する学校施設等の整備			
コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に活用するサポートが受けられていると回答した学校の割合	小学校		56.9%
	中学校		60.5%
	合計	100.0%	
学校は勉強したり運動したりするのに適した道具が整っていたり、過ごしやすい施設になっていたりと回答した児童生徒の割合	小5	90.0%	90.9%
	中2		91.2%
	高2		92.0%
	合計	維持	
施策2 学校安全の推進			
学校管理下における事故発生率	幼稚園		2.0%
	小学校		5.8%
	中学校		9.8%
	高等学校		6.5%
	合計	前年比低下	
自分たちの安全を守ってくれている人や場所があることを知っていると回答した児童生徒の割合	小5		90.3%
	中2		89.5%
	高2		88.7%
	合計	90.0%	
施策3 中山間地域等における教育環境の向上			
小規模校との意見交換の実施	該当校	100.0%	100.0%
施策4 学びの機会確保に向けた支援			
就学援助申請に対する補助充足率	該当者	100.0%	100.0%
施策5 いじめの問題への対応			
いじめの問題に対して、外部人材と情報共有をしたり、協働したりして対応にあたることができたと回答した学校の割合	小学校		85.2%
	中学校		85.4%
	高等学校		100.0%
	合計	100.0%	
いじめ防止対策推進法に応じた対応を理解し、それに沿って行動していると回答した教職員の割合	小教職員		99.6%
	中教職員		99.3%
	高校教職員		98.3%
	合計	100.0%	

方針Ⅲ こどもの学びや育ちを支える連携・協働			
政策 5 多様な人材・主体との連携・協働			
施策 1 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進			
コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かし、保護者や地域と連携・協働して組織的に活動が行えるようになったと答えた学校の割合	小学校		93.7%
	中学校		85.4%
	高等学校		100.0%
	合計	90.0%	
学校や地域でこどもを育むボランティア活動に参加してみたいと回答した保護者の割合	小 5 保護者		45.8%
	中 2 保護者		42.1%
	高 2 保護者		42.4%
	合計	65.0%	
施策 2 魅力ある地域人材や団体等との連携			
はままつ人づくりネットワークセンター登録講座の実施数	小学校	1309回	1085回
	中学校		181回
	合計	維持	計1266回
放課後や週末に何をして過ごすかという質問に対して、家庭で過ごしたり家族と過ごしたりする以外に他の人物や団体と接点を持っていると回答した児童生徒の割合	小 5	90.2%	87.4%
	中 2		93.1%
	高 2		86.3%
	合計	維持	
施策 3 家庭教育支援の推進			
市・教育委員会・学校から配付される冊子やリーフレット、保護者を対象とした家庭教育に関する講座は、子育てをするうえで参考になると回答した保護者の割合	小 5 保護者		58.9%
	中 2 保護者		54.0%
	合計	70.0%	
施策 4 放課後の居場所づくり			
放課後児童会の計画定員に対する達成率	小学校該当児童	100.0%	100.3%

	成果指標数	調査対象数	達成数	達成率
政策 1	17	46	20	43.5%
政策 2	10	21	3	14.3%
政策 3	8	22	9	40.9%
政策 4	8	20	11	55.0%
政策 5	6	14	4	28.6%
全体	49	123	47	38.2%